

平成 22 年 8 月 30 日

各位

株式会社住宅産業研究所
本社 東京都新宿区新宿 2-3-11

09 年度都道府県別低層住宅供給動向調査

県別市場掌握力～No.1 県積水 29、大和・化学 3、
ミサワ（同数）・大東・トヨタ 1、ビルダー10

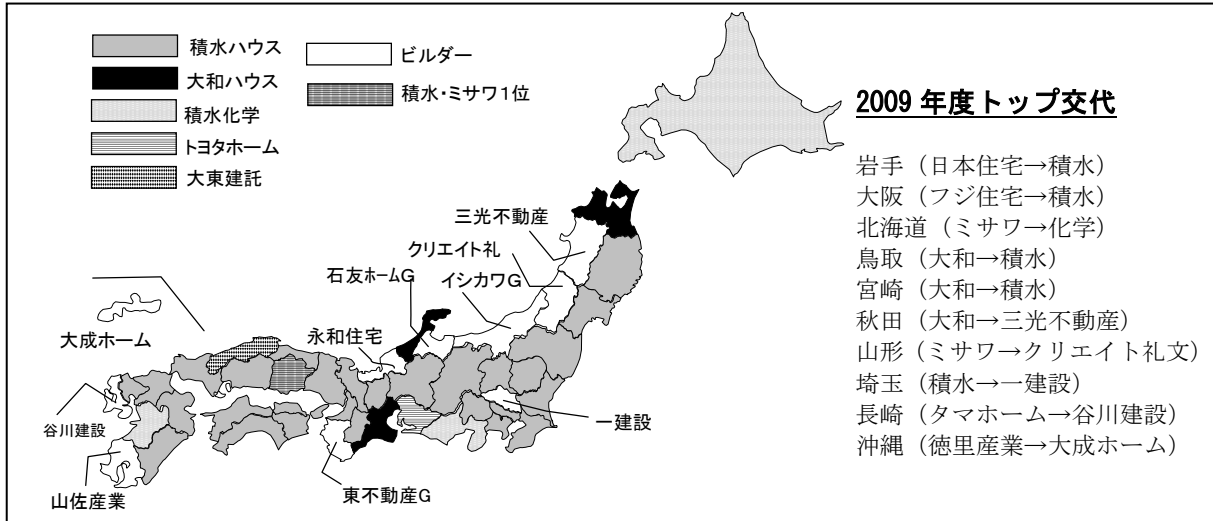
住宅関連分野に特化した専門シンクタンク株式会社住宅産業研究所（本社：東京都新宿区、設立：1976 年、代表取締役：萩原和夫）は、このほど「09 年度都道府県別低層住宅供給動向」調査を行いました。本調査は 1976 年より毎年実施しているもので、全国 47 都道府県における企業別の供給動向を明らかにしたものです。09 年度の新設住宅着工戸数は 775 千戸と前年比 25.4%の大幅ダウン、80 万戸を下回ったのは昭和 39 年以来実に 45 年振りとなりました。100 万戸割れの超成熟市場が本格的に幕を開けたとも言える中、主要供給会社 30 社の動向ともに、低層住宅マーケットの将来性などを含め調査を行っております。

調査結果のポイント

1. 09 年度実績における低層住宅供給業者別の競争力は、棟数ベースで積水ハウスが首位をキープ、以下大和ハウス工業、積水化学工業（セキスイハイム）、タマホームが続くものの、1 万棟超えは積水・大和の 2 社のみ。
2. 県別市場掌握力における No.1 企業分布は、積水ハウス：29 都府県、大和ハウス工業：3 県、積水化学工業（セキスイハイム）：3 道県、大東建託：1 県、トヨタホーム：1 県、ミサワホーム：1 県（同数）、ビルダー：10 県。08 年度と比較すると、積水ハウスが 3 県、ビルダーが 2 県、積水化学工業（セキスイハイム）が 1 県の増加となる。
3. 09 年度のトップ交代県は 10 県。ビルダーからメーカーが岩手、大阪。メーカーからメーカーが北海道、鳥取、宮崎。メーカーからビルダーが秋田、山形、埼玉、長崎。ビルダーからビルダーが沖縄。
4. アパートを除く戸建住宅だけの競争力は、トップは積水ハウスで変わらないが全体の No.1 県 29 に対して戸建だけでは 19 県と 10 県少ない。逆に大きく増えるのがビルダー No.1 県の数で、08 年度 16 県に対し、09 年度は 19 県に増加。
5. 低層アパートの競争力は、08 年度に大東建託が圧倒的に強く、No.1 県は 08 年度 32 県に対し 09 年度は 37 県まで増加。以下、積水ハウス 7 県、大和ハウス工業 1 県、レオパレス 1 県（同数）、ビルダー 2 県が続く。

詳細につきましては、10 年 8 月 6 日に発売したマーケティングレポート「'10 住宅メーカーの競争力分析」（A4 ヨコ版 224 頁）に収録されております。

◆09年度低層住宅県別No.1 マップ (着エベース)



◆09年度都道府県別低層住宅全体市場掌握力総括表

社名	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6以下	未進出	08年度		
								No.1	No.2	No.3
積水ハウス	29	4	6	4	1	2	1	26	7	5
大和ハウス工業	3	14	6	8	3	13		6	5	12
積水化学工業	3	6	9	1	3	24	1	2	5	5
ミサワホーム	1	2	3	3	4	33	1	2	5	4
住友林業			1	2	6	37	1			2
旭化成ホームズ		2		1	2	17	25		1	1
パナホーム		1				42	4			1
一条工務店			3	1	4	36	3			1
トヨタホーム	1	1				29	16	1	1	
タマホーム		2	3	9	3	29	1	1	5	4
ビルダー	10	12	14	13	11			8	16	8
(一建設)	1	2	1			15	28		1	1

◆09年度都道府県別低層アパート全体市場掌握力総括表

区分	No.1	No.2	No.3	No.4	
					09年度
	大東建託	37	6	1	2
	大和ハウス工業	1	19	20	6
	レオパレス21	1	6	5	10
	ビルダー	2	5	8	15
08年度	積水ハウス	8	17	10	8
	大東建託	32	11	5	2
	大和ハウス工業	1	14	17	7
	レオパレス21	2	1	18	16
	ビルダー	4	4	7	14
増減(県)	積水ハウス	▲1	▲6	▲4	1
	大東建託	5	▲5	▲4	0
	大和ハウス工業	0	5	3	▲1
	レオパレス21	▲1	5	▲13	▲6
	ビルダー	▲2	1	1	1

◆09年度都道府県別戸建住宅全体市場掌握力総括表

社名	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6以下	未進出	08年度		
								No.1	No.2	No.3
積水ハウス	19	11	5	4	3	4	1	17	9	5
大和ハウス工業	1	8	3	9	7	19		1	4	6
積水化学工業	4	6	5	4	4	23	1	2	5	9
ミサワホーム	1	2	5	3	5	30	1	2	10	1
住友林業		1	4	3	2	36	1			4
パナホーム		1		1		41	4	1		
旭化成ホームズ		1		3		20	23		1	
一条工務店		1	3	2	5	35	1			4
トヨタホーム	2					29	16	2		
タマホーム	1	4	6	7	3	25	1	5	4	5
ビルダー	18	12	14	11	15			16	9	12
(一建設)	4				3	8	32	1	1	

《本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします》

株式会社住宅産業研究所 清水・布施

TEL : 03-3358-1407 FAX : 03-3358-1429

当社 HP : <http://www.tact-jsk.co.jp/>

◆株式会社住宅産業研究所について

1976年住宅関連分野に特化した、専門シンクタンクとして設立。以来30年以上に渡り、マーケティングレポートの発刊、月刊誌「TACT」の発行、セミナー開催、経営コンサルティング、教育研修、受託調査など多彩な事業展開を行ってきている企業です。自社発行資料だけでなく各種メディアへの記事提供なども行っております。